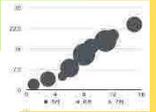
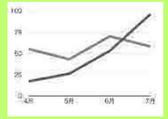


IoP農業研究会 2024年度

研究集会

栽培データの価値を
再発見！



参加費無料

IoP農業研究会が発足して2年あまりとなります。当研究会では、ナス、ニラ、ピーマン、キュウリのワーキンググループを中心に、見える化し始めた植物の生理生態情報をいかに営農に役立てていくのかに焦点を当てた活動を進めています。

当初、8月29日に予定していた研究集会は台風接近のため中止となりましたが、改めて開催を計画しました。今回の研究集会ではこれまでの活動の成果を皆さまと共に確認した後、ゲストをお呼びしたセッションを予定しています。CO₂施用や転流についての最新研究の動向のご講演、確立された栽培管理の中で、見える化された植物の生理生態情報活用の可能性を探るディスカッションなど、今後の栽培管理のステップアップに役立つ情報満載でお届けいたします。また、栽培最中の時期ですので研究ほ場の見学も加えております。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

ぜひ！お気軽にお申込みください。



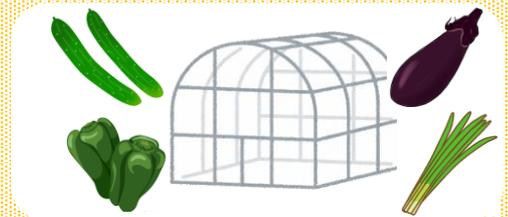
2025年2月4日 (火) 13:30～17:00



高知県農業技術センター 南国市廿枝1100

プログラム (プログラムは、若干、変更する場合があります。)

- 13:30-13:35 開会挨拶
- 13:35-14:35 第2期ワーキンググループ (WG) 活動の総括
*キュウリ、ナス、ニラ、ピーマン各WG活動の報告
- 14:35-15:20 特別講演
CO₂施用と転流における最新研究について
九州沖縄農業研究センター 上級研究員 日高功太 氏
- 15:30-16:20 トークセッション
四万十みはら菜園における栽培管理と植物生理生態情報の可能性
ゲスト：四万十みはら菜園 代表取締役 東宣雄 氏
- 16:20-16:25 閉会挨拶
- 16:30-17:00 IoP研究ほ場見学、質疑
*キュウリ、ナス、ニラ、ピーマンの担当研究員
が各ハウスで説明いたします。
ご興味のあるハウスにお越し下さい。
- ★ 18:30～ 情報交換会



高知県じゃあ、光合成とか蒸散が
スマホで見えるらしいで

光合成とか、蒸散が
大事なが分かるがやけど
営農にどう使ったらいいかやろうか…?

蒸散量見よったら、かん水が
全然足りんことが分かったで

ハウスの温度管理変えたら
光合成量が増えちや！

なんか、もっと使い道
あるかやないろうか!?

会費制(有料)

情報交換会のご案内

シュラスコ&バイキングレストラン ALEGRIA 帯屋町店で
情報交換会を開催します(18:30～)。

参加費: アルコールあり6,430円、アルコールなし5,500円

* 現地払い

ぜひご参加ください!!

研究集会、情報交換会ともに
参加申込みはコチラから
(片方だけの参加も可能です)



お申込み期限：
2025年1月24日

<お問合せ先> IoP農業研究会事務局 (高知大学IoP共創センター内) Tel : 088-864-5173

Email : iop_nogyoken@kochi-u.ac.jp http://www.kochi-u.ac.jp/iopc3/nouken.html